

静中静高同窓会報

第169号

【次は令和2年1月】

発行所 ■ 電話〇五四一四六三二五六
 静中静高同窓会
 静岡市葵区長谷町六六
 印刷所 ■ 同窓会報編集委員会
 大日三協(株)
 電話〇五九三三静岡市葵区流通センター十二番号
 電話〇五四二六三二四三五

4年ぶり夏の甲子園

静岡高野球部は8月に行われた第101回全国高校野球選手権に4年ぶり25度目の出場を果たしたが、前投手を擁する強豪津田学園(三重)に1-3で惜敗、16年ぶりの夏の甲子園初戦突破はならなかった。大舞台を経験した2年生を中心に秋の大会に臨んだ新チームは、県大会準々決勝で敗退した。▶関連写真5面へ

初戦1-3惜敗

夏の静岡大会は右腕エー左腕松本(2年)、右腕石ス松下(3年)を中心に、田(3年)らの投手陣と堅



4年ぶりの夏の甲子園出場で堂々の行進を見せた静岡ナイン(8月6日)

守の内野陣が実力を発揮。清水西7-2、静岡西8回コールド9-2、春の県覇者浜松商7回コールド7-0、葦山7回コールド9-2と完勝。準々決勝東海大

敗戦を糧に大成長

野球部長

第101回全国高校野球選手権に静岡代表として出場することができました。これは、日頃から多大なるご支援ご協力をいただいております。同窓会、印高会、野球部OB会、野球部後援会、PTA、職員、生徒、地域の皆さまのおかげです。この場をお借りして心より感謝申し上げます。昨秋の新チームスタートからこの1年間、非常に厳しい戦いが続きました。秋



熱のこもった声援を送る静高応援席(8月7日)

季は中部地区大会初戦での敗戦を経験し、敗者復活戦から勝ち上がり何とか東海大会に出場したものの、春季は地区大会の初戦で敗退しました。そのような中、いつもと変わらず温かいお言葉をかけてくださる皆さまに我々野球部は幾度となく救っていただきました。今回の経験で顧問・部員一同、皆さまに守られながら活動していることを再認識できました。今回、選手権大会に出場した選手たちは、この1年で本当に大きく成長してくれました。秋季、春季の敗戦を糧に、キャプテンの小岩を中心に選手たちでミーンティングを繰り返して行

同窓会総会11月9日

主幹事98期 室田 教授

東工大 教授

記念すべき令和初の静中・静岡同窓会総会は11月9日、昨年と同じく静岡市葵区紺屋町の葵タワー4階「グランディエール」にて開催します。主幹事は98期、副幹事は99期・108期が務めます。2年前から講演に関する意見交換を行い、今年4月の実行委員会を組織して本格的な活動を始めました。記念講演は東京工業大学

教授、室田真男氏(98期)が担当。「カラフルな学び」と題し、人生百年時代を豊かに生き抜くための学びについて、簡単な実践を交えての講演をお届けします。また、懇親会では音楽家園田容子氏のアカデミー演奏(ゲストダンサー服部孝美氏、共に98期)でくつろいで頂く計画です。本会は静岡・静岡同窓生の先輩後輩が年に一度集まる貴重な機会でもありません。誘い合わせての出席をよろしく願います。チケット希望の方は、各期代表者、または総会実行委員会へ連絡を。同窓会事務局(月水金曜日)で直接購入することもできます。令和元年11月9日(土)

▽会場 グランディエール
 プレートカイ(JR静岡駅北口 葵タワー4階)
 1855617522

▽会費 8000円
 △総会 午後3時
 △在校生表彰式 午後3時40分
 △記念講演 午後4時
 講師・東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授 室田真男 演題「カラフルな学び」
 △懇親会 午後5時
 △問い合わせ 総会実行委員会代表・寺尾淳 090

秋季高校野球 県大会で敗退

秋季高校野球は8月中旬に始まり、甲子園に出場した静岡高は中部地区大会1回戦により順位決定1回戦(準々決勝に相当)から登場。東海大翔洋、静岡、静岡商を連破し、中部1位で県大会に進んだ。しかし飛

私たちは認定された補聴器のプロです。

最新機種を取り揃え、当店の認定補聴器技能者により独自のトレーニングプログラムで一人ひとりに寄り添い全力でサポートいたします。まずはお気軽にご相談ください。

同窓生とご家族の皆様には、特別にご優待をさせていただきます。

完全ご予約制 ▶ 0120-252-876 | info@coralbell.com

補聴器・宝石・時計・メガネ

マクナルド 静岡市葵区役所

青葉イベント広場

静岡市葵区長谷町2-1-9 呉服町プラザビル1F

営業時間/10:00~19:00(日・祝は18:00まで)・水曜定休

佐川 博(84期)・佐川里美(88期)・雅子(119期)・朋子(123期)

http://www.coralbell.com

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。

鈴与株式会社 www.suzuyo.co.jp

5年ぶりに再開した69期同期会には36人が元気な顔を見せた



時間共有、母校に感謝

**5年ぶり再開
ますます盛ん
ますます盛ん**

令和元年6月9日午後6時9分、会費6900円、6と9にこだわりの、いったん幕を閉じた69期同期会を5年ぶりに立ち上げた。出席は36名(女子6名)。

企画の際の懸念は①高齢を思うと、全員の安全と無事は保てるのか②宴席での会話が途切れ重苦しい雰囲気になりはしないか。

杞憂に過ぎなかった。用意した5テーブル全てが賑わい、会話が弾んでいるではないか！特に婦人席は殿方が引きも切らず見え、彼女たちは落ち着いて食事を取れなかったのでは？

69期

そして皆さんは無事帰宅なさった(と思う)。

宴は2時間を超え校歌を声高らかに斉唱。その後の二次会にも16名が参加し、欲談と名残りの余韻を内に秘めつつお開きとなった。

同期会の店仕舞いが相次ぐ中、会報168号を見ると、61期と67期の方々が続けておられる。69期も負けてはいかん！参加者が二人きりになるまで続け、この会報に記事を提議してみたい。

物の豊かさに欠けた高校の3年間。その時間と空気を共有する中で、真に得難い幾多の友を得た。その場を写してくれたわが母校に、心から感謝の意を表したいと思う。ありがとう静高！

いつまでも青春！
我等は純情の85歳？
(69期 横山浩佳)

74期ゴルフ

112回目は傘寿記念

一泊し朝食後に解散



傘寿記念のゴルフコンペに元気に参加した74期の仲間たち

74期は、平成2年7月4日を初回としたゴルフコンペを年4回、3、7、9、12月に開催、既に12回の海外遠征も行っている。7月4日に112回を迎えた。

ちょうど1939年生まれの80歳仲間だから傘寿記念コンペを開催。コースは小田急西富士ゴルフ倶楽部、表彰式と記念懇親会をホテルニュー富士で行い、そのまま1泊し、翌日朝食後、適宜解散し帰宅した。

あいにくの雨模様で、スタートを2時間ほど遅らせましたが、雨はともかく、文字通り朝霧に悩まされた前半だった。視界30%ほど、打つ方向も距離も分からず刻み打ちで何とかしのいだ。ハーフで上がるかと思いきや、最初の組が後半に元気に良く出掛けたので以下の組も従った。

ゴルフは13人、懇親会は17人が参加、和気あいあい

今後は毎日ゆっくりと人生の時間となった。

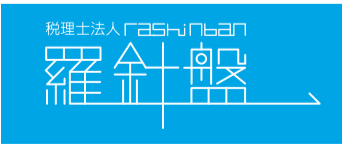
ある仲間の翌日の感想、お礼メールには「7月4日、5日はお世話になりました。今回の集いは傘寿の会ということもあり、最近になり仲間が他界され、また体に具合の悪い仲間が出たりしたためか、これまでの会と違った感じでした。が、やはり同期生は良いなあ！と思いき、楽しい時間を過ごすことができ、本当に良かったです。」とあった。

幹事としても、スコアや順位は気にせず、参加者が皆60年前の青春に戻って欲談したり、女房・息子・娘・孫の話をしたり、カラオケを楽しんだりしたことなども良かった。まさに傘寿の集まりが出来た。

今後もコンペは続けるが、さて何歳まで続くか。メールにもあったが、1週間前には同期二人が亡くなり、数名が体の故障でコンペ不参加、といった現実もある。願わくは一人でも多く、1年でも長く、74期を支え合えたら良い。

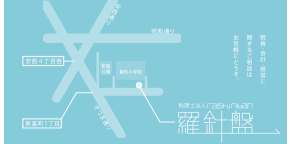
(74期 中西 健)

「起業したい!」「会社を設立したい!」同窓生を全面的に応援します。



税理士法人羅針盤は、静岡市を中心として、起業される方、新規事業を立ち上げる方の起業の相談・経営計画・税務・会計から社会保険・労働保険までに関するサービスを提供する税理士・社会保険労務士事務所です。

〒420-0061 静岡市葵区新富町1丁目23-19
TEL: 054-252-2532 FAX: 054-252-2534
URL <http://www.m-mao.jp>
税理士・社会保険労務士 望月 重樹 (105期)
税理士・中小企業診断士 望月 重里 (71期)



67友楽会 年2回開催楽しみ



平成最後の月開催となった67友楽会に出席した8人

同窓会・同期会 終戦後の苦労思う

67期の67友楽会は平成最後の月になりました。4月15日、東京のJR新橋駅近くにある中国料理新橋亭で開催しました。今まで毎年2回、春、秋に行ってきたが、皆がとも楽しみにしています。

いつも10名ほど集まるのですが、今回は写真右から前列向井久和、黒田秀幸、山岡進、川上剛二、同後列小坂博、小杉謙一、鈴木敏行、増田安国の8名でした。

我々67期は、ちょうど太平洋戦争が終わる昭和20年4月に入りました。入学式の前後に爆弾による空襲

があり、合格者のうち2名が死亡しました。4月に長谷の校舎に入りましたが、6月20日の静岡大空襲で校舎も全部焼けてしまいました。その際、校旗は持ち出されて焼けずに済んで良かったそうです。

長谷の校舎が焼けたので、授業を行いました。そこで、住友の工場の一部を借りて授業をしていました。今度は漏電で工場が焼けてしまい、その時は校旗の持ち出しが出来なかったとのことでした。以降、小鹿にありました三菱の工場に移

今は毎日ゆっくりと人生の時間となった。

ある仲間の翌日の感想、お礼メールには「7月4日、5日はお世話になりました。今回の集いは傘寿の会ということもあり、最近になり仲間が他界され、また体に具合の悪い仲間が出たりしたためか、これまでの会と違った感じでした。が、やはり同期生は良いなあ！と思いき、楽しい時間を過ごすことができ、本当に良かったです。」とあった。

住友校舎から白煙…下校時発見

昭和21年2月3日の日曜。私は静中が仮校舎にいた住友金属の建物火災に出会いました。当時、私は女子商業の生徒でした。私たちが三菱の寮で学んでいました。住友金属より少し南です。

なぜ日曜日に登校したのか覚えていませんが、数人の友達との帰り道、静中の前を通り掛ると玄関の天井から白い煙が出ていたのが目に入りました。私は中へ飛び込んで、その辺のものを夢中で運び出し

柱時計など運び出す

望月芳枝さん

「静中静高百年のあゆみ展」を見に行き、私も百年のほんのひとこまに関係があるとオーバーに考えながら受付の先生に火事のことを話しました。その方は女子商業にも居たことと噂らしかつたけど、消防団が引っ張っていた手押しポンプをジープにつけて火事場に運んでくれた、なんてこともありました。

後年、「静中静高百年のあゆみ展」を見に行き、私も百年のほんのひとこまに関係があるとオーバーに考えながら受付の先生に火事のことを話しました。その方は女子商業にも居たことと噂らしかつたけど、消防団が引っ張っていた手押しポンプをジープにつけて火事場に運んでくれた、なんてこともありました。

あこのころ、静中の皆さんは長谷の学校を空襲で焼かれ、また漏電で仮校舎が焼かれ本当に気の毒だな、と思います。

(元女子商業生徒 望月芳枝)

住まいづくり

地球に感謝。素敵に暮らす。



株式会社 ナチュラルスタイル

静岡市葵区東草深町16番1号

TEL 054-248-2780 FAX 054-248-2790

<http://www.ns-ie.biz>

取締役会長 安池 康之 (76期)

渡辺 俊之 (96期)

関西支部総会が6月29日、大阪・中之島の関電ビル「エルガーデン」で開催されました。G20の最終日で厳重警備の続く大阪市内、遠路からの来賓、関西在住の同窓生が出席しました。記念撮影後、校歌を斉唱し、来賓から祝辞を頂きました。志村校長から、母校の校歌制定の経緯についての話がありました。校歌の作詞者がかの有名な「早春賦」の吉丸一昌氏であったと知り、母校に対してさらなる誇りを抱きました。ぜひ在

関西支部

校長が校歌の由来解説



総会 野球部の情報も

在校生にも語り継がれていきたいエピソードだと思えます。河村卓利同窓会副会長(96期)から同窓会報の発行を新手法へと考慮中と聞き、時代の変遷を感じました。柴田尚関西支部会長(81期)から昨年度の関西支部の活動報告、平成30年度の会計報告があり、承認されました。桑原達明元東大ラグビー部監督(72期)の乾杯で宴が始まり、和やかな談笑に包まれました。野球部後援会会長でもありました。(85期 古松淑恵)

昨年3月に「卒業50周年」を祝った83期は、今年6月29日に「古希祝い(70歳)」を計画し、静岡市の静岡グランドホテル中島に99名が集まりました。いってやる同期の仲間「元気に動けるのがうれし。静高のあの友はどうしているか。また会ってみたい」との司会で開始。校歌を歌い、山田正君(野球部捕手)の司会で開始。校歌を歌い、山本(谷津) 志保美さん(ハーモニカバンド)の乾杯挨拶のち、歓談となりました。83期サッカー部 GKの高林正夫さんの著作「音でみる心も色も」(本の泉社)の第2刷が発行されたことが伝えられ、新たな喜びを呼びました。記念講演は①長谷川博さん「沖の大夫(アルパトロス)と暮らした40年」の映像と記録のあと②長谷川さんへの賛歌「海の男に愛されて」を大石喜久雄さんが歌唱指導し、トランペット演奏で盛り上げ③隠岐(増田) 伸子さんが「なんで私がマラソンを？」という個人史と「マラソンの社会的効用」を説き、みな聴き入って、70歳代のわれわれも10歳くらい隠岐さんに伴走しようと思わせるくらいの熱弁でした。二次会は喫茶コースとカラオケコースに分かれましたが、「次は喜寿(77歳)?」という問い合わせが実行委員たちに来ています。「5年先は遠い」との思いもあり、まずは夏の甲子園での再会から。(83期 西野直樹)

自由に談笑、交流盛ん

鈴木與平会長が講演



近況報告を省き自由な談笑で盛り上がった76期同期会

76期

隔年開催の76期同期会は、語呂合せの7月6日、静岡市のクイポール会館で開催し、59名が出席した。正午、幹事代表の安池康之君の挨拶は静中・静高、そして校歌の古い成り立ちに触れ、格調高く始まった。恒例の黙祷(この2年で7名が他界)に続き、「大空に夢を」の演題でFDA(フジドリムエアライズ)会長の鈴木與平君の講演が行われた。「地産地消」をスローガンに国内のリージョナル航空を牽引している彼の話に聞き入

たひとときだった。宴は大坂から駆けつけた池谷彰君のユーモアある乾杯が始まった。今回は各人からの近況報告(病氣自慢と業自慢の話が多くマンネリ)はやめにし、自由に一人でも多くの友と語り合う2時間余のフリートイムとした。8クラス8テーブルで始まった宴は間もなく自由席化し、あちこちで談笑、スマホ撮り等。男性に比べ圧倒的に出席率の高い女性群がその装いと嬌声?で場を華やかにしていた。その女性から「私たち

が幹事の時FDAをチャーターしたい!と元気な声。次回幹事挨拶では「2年先は皆80歳。それまで待てない。来年開催したい。案内状が届いたらぜひ出席を」の勧誘、前のめり?発言も。最後は元応援団の安池君、梶原孝之君両名のリードで肩を組んで声高らかに校歌、追遠歌を歌い閉会した。(76期 森雅男)

7巡目男女が31人

後輩のチューバ演奏も

70期同期会は6月29日正午、静岡市の静岡グランドホテル中島屋で開会。参加者は女性8、男性23計31名でした。角替弘志君の開会挨拶の後、昨年6月以降鬼籍に入

った8名の旧友を偲び黙

つ。続いて今回の開会までの経過報告、夏の高校野球大会の展望などを望月一男君が報告。全員で母校の健康を願いました。5つの円卓に分かれ、各々のテーブルで歓談。久しぶりに会う旧友と語り合うことができました。乾杯の音頭は遠来の客であった大村一彦君、白石通子さんにお願しました。7巡目の亥年。私たちは

静高野球部後援会

www.yakyubu-koenkai.jp @yakyubu_koenkai

後援会に関する事等、お気軽にお問い合わせください。最新情報は公式サイトをご覧ください。



古希記念、99人集まる

出欠はがき 近況びっしり...



99人の仲間が出席した83期の古希記念同期会

頑張れ新チーム! Shizuoka Since 1896

夏の甲子園大会では多大なるご支援を賜り誠に有難うございました。引き続き相羽主将率いる新チームを支援してまいります。今後とも皆さまのご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

後援会会員を募集しております。正会員(二口 10,000円以上) / 準会員(一口 5,000円) ※40歳未満の方、卒父母会(*)の方は一口5,000円で正会員とさせていただきます。(* 卒父母会は野球部卒業生の父母の皆様で構成される会です。 ※公式サイトに設置の「専用フォーム」よりお申し込みください。

同窓会・同期会

遠来の大村一彦、白石通子氏の音頭で乾杯した70期同期会



70期

70期同期会は6月29日正午、静岡市の静岡グランドホテル中島屋で開会。参加者は女性8、男性23計31名でした。角替弘志君の開会挨拶の後、昨年6月以降鬼籍に入

った8名の旧友を偲び黙

つ。続いて今回の開会までの経過報告、夏の高校野球大会の展望などを望月一男君が報告。全員で母校の健康を願いました。5つの円卓に分かれ、各々のテーブルで歓談。久しぶりに会う旧友と語り合うことができました。乾杯の音頭は遠来の客であった大村一彦君、白石通子さんにお願しました。7巡目の亥年。私たちは

静高野球部後援会

www.yakyubu-koenkai.jp @yakyubu_koenkai

後援会に関する事等、お気軽にお問い合わせください。最新情報は公式サイトをご覧ください。



同窓会・同期会

恒例の7月3日 今年は27人出席

同期生のミニ講演も

73期

今年も73期同期会(静岡73会)を恒例によって7月3日、静岡市の静岡グランドホテル中島屋で開催しました。

参加者は27人。そのうち県外からの参加者は5人でした。以前の40〜50人参加と比べ少々寂しい会となっています。寂しいと言えませんが、73期生は皆80〜81歳、370人卒業のうち既に87人、2割以上の仲間が亡くなっています。

また、これも恒例になった開宴前の同期生によるミニ講演は今回、細谷泰茲君(彫刻家)が今年春の瑞宝中綬章受章を記念して「私の修業時代」と題して彫刻家に至った道程について話しました。

次回も来年7月3日に開催する予定です。

73会展 写真や絵画 7人が出品

静岡73会にあわせて同期有志による作品展「静岡



73会展」が、静岡市葵区追手町のしずぎんギャラリー

「四季」で開催されました。今年で11回目を迎え、参加したのは大石安任(写真)、大村栄一(写真)、大村春樹(絵画)、木村良平(写真)、細谷泰茲(彫刻)、牧田修典(絵画)、山本浩三(ブログ)の7人でした。

来年は7月23日から29日まで同ギャラリーで開催する予定です。

(73期 大石安任)

恒例の7月3日に開かれた73期同期会に27人の仲間が集まった



修業時代の卒業作品となった「満蒙開拓団・青少年義勇軍慰霊モニュメント」

彫刻家になるためには30代までに独自の彫刻感を確固とする必要があります。そこに至る年月が修業です。彫刻家になるには①独学②師となる彫刻家の下で学ぶ(徒弟関係)③大学進学など3つの方法があり、私は大学進学を選択しました。

高校時代は大村政夫先生に師事し、造形の基礎である石膏デッサンを3年間指導されました。東京芸術大学彫刻科の実技試験は石膏デッサンでした。

東京芸大では2年次の時、誰よりも早く登校し制作の準備、石炭ストンプを焚き、教室(アトリエ)を暖めておくことを毎日休みなく1年間続けました。それはとりもなおさず

留学が決定的影響

イタリア政府給費留学生としてローマ美術学校でP・ファッチーニ教授の指導を受けることになった。そしてそれは私の彫刻家人生を決定づけるものとなった。

帰国後すぐに依頼された満蒙開拓団・青少年義勇軍の慰霊モニュメントの制作が、私の修業時代の卒業制作となった。モニュメントは開拓団の人々を土地への執着を「静」、青少年義勇軍は収穫の喜びを「動」で表現した。

谷泰茲氏講演要旨

イタリア政府給費留学生としてローマ美術学校でP・ファッチーニ教授の指導を受けることになった。そしてそれは私の彫刻家人生を決定づけるものとなった。

6人でたつぷり話す



出席者は6人と少し寂しかったが自由な談笑で盛り上がった

静岡の街懐かしく

64期関東

気軽に、負担も少なく、宴会時間も制限なし、と三拍子揃った(?)64期関東同期会は6月8日、いつもの通り、野沢正憲君の経営する東京・南品川の会社富士越の会議室で開催された。

父吉井駿亮は、とても多趣味だったのでサラリーマン人生の終焉を心待ちにしていたようです。退職後は故郷の静岡で趣味三昧の田舎暮らしをしたところ、島田に貸家を見つけた次第です。

故郷に戻り充実の15年

田舎故に本格的な窯もろと身体もきつくなってきた。あり徹夜で火の番をしながら、お仲間の皆様と酒盛りをするなど陶芸三昧の暮らしをしていました。その

故郷に戻り充実の15年

田舎故に本格的な窯もろと身体もきつくなってきた。あり徹夜で火の番をしながら、お仲間の皆様と酒盛りをするなど陶芸三昧の暮らしをしていました。その

今年「元氣」を自称する出席者(寄る年波に勝った人)は6名と少し寂しい会合となった。

乾杯のあとの各自の所信表明は今年はカットし、自由に欲談・放談。

富士越の近所で母校の大先輩、故米沢正次氏(57歳)が4時を回ったところで校歌斉唱、来年の再会を約して家路についた。

参加者は野澤正憲、岩本吉雄、杉本哲、塚本光彦、村上喜代二、米沢夫人、佐野旭。

風の飛ぶ花 散る桜
残る桜も 散る桜
(64期 佐野旭)

結局、最後は3月24日に緊急入院し4月6日に亡くなりました。子供に面倒を任せず、爽やかに旅立っていったのは父らしい最後だったと言えるのかもしれない。(吉井澄子)

Lighting For Your Safety



<https://www.koito.co.jp/>

安全を光に託して

人とクルマの安全は私たちの願いです。

株式会社小糸製作所

【本社】東京都港区高輪四丁目8番3号 TEL:03-3443-7111(代表)

【静岡工場】静岡市清水区北脇500番地 TEL:054-345-2251(代表)

小糸静高会 会長 大嶽隆司(74期)

101期生70名は1月3日、6年ぶりに静岡市のホテルセンチュリー静岡に集結しました。3年後に迫る同窓会幹事に向けてというのが主な名目でした。小田勝己代表理事の乾杯の音頭で始まり、というような下りは割愛して、活躍する同期生の紹介をします。

まずは、野球部主将だった小田勝己君。野球部OBの副会長として、母校のために休日を割いて陰でチームをサポート。最近の5年間で春3回、夏2回の甲子園出場、神宮大会3度出場は、彼の献身的な活動も一助となっています。

次に世界的に有名なドキュメンタリー映画監督となった山本起也君。実家の老



6年ぶりの101期同期会に70人が集まった

101期 6年ぶり集結



甲子園 静高ナイン全力尽くす



声を掛け合う松下(右)、小岩のバッテリー

球場の砂を集める選手たち

舗「ちぐさ」の移転に際してカメラを回しているとのこと。『ジム』『ツヒノスミカ』などを手がけた彼が作る作品。どのように表現されるか楽しみです。

最後に静岡発プロバスケットチーム「ベルテックス静岡」を立ち上げた竹原勝也君。育成強化担当ディレクターとしてB3から1年で

75期は5月26日昼、静岡市の静岡グランドホテル中島屋に57名が集まりました。同期会は毎年行っているが、今年は卒業60周年というところで、各クラス1、2名に高校生活の思い出を話してもらいました。

私たちの高校在学中はパソコンもない時代だったので、今や人工知能の爆発的進化で「5G」の時代が始まるといわれるほど世界は劇変しています。しかし、

85期恒例の同期会が8月3日、静岡市葵区紺屋町の浮月楼で開かれた。北海道、九州など全国各地から同期生43人が集まり、旧交

を温めた。幹事を務める五十住学君がユーモアあふれる開会の辞を述べ、遠方から出席した北海道の長倉倫夫君、九州の金子格君の音頭で乾杯した。白髪が目立つ年齢になったが、話に花が咲くとともに昔の面影がよみがえり、気取らず飾らずの時を過ごして、およそ2時間、歓談を楽しんだ。

会は道遥歌と校歌の斉唱、エールで締めくくり、全員で記念写真を撮影して来年の再会を約した。

(85期 久保田明)

全国から仲間が集まった85期同期会=静岡市葵区の浮月楼で

「体調不良で欠席」との通知も多かったが34人が元気な顔を見せた68期同期会



34人、元気な顔揃う

「体調不良」の返信も増加

令和初の68期同期会は、ジュニアブライドで会場が混雑する土曜日を避けて例年より1日早い6月7日、静岡市のホテルセンチュリー静岡で開催しました。体調を損ねて欠席との返事が多く届きましたが、34名の元気な顔が揃いました。

司会の高橋晋君の発声で直近の逝去者への黙祷、主催者代表の担当幹事長島孝君の挨拶で開会しました。

関東幹事の吉崎英輔君からは「東京の同期会は昨年末を最後に以降開かない」と報告がありました。

68期

令和に因み曾根令三君の乾杯で、宴がスタート。歓談中には、菅野寛也君から、長年続けた静岡空襲の戦没者追悼行事に関わる墜落米軍機乗務員の遺品に因んで作られた地元音楽家のオペラが上演された話、関西情報通の大石康博君から近畿圏在住者の現況説明、泉水武芳君の発言などがありました。

9年先の母校150周年に、祝賀会の壇上で68期生のリードで校歌斉唱、次回

75期同期会が8月3日、静岡市葵区紺屋町の浮月楼で開かれた。北海道、九州など全国各地から同期生43人が集まり、旧交を温めた。幹事を務める五十住学君がユーモアあふれる開会の辞を述べ、遠方から出席した北海道の長倉倫夫君、九州の金子格君の音頭で乾杯した。白髪が目立つ年齢になったが、話に花が咲くとともに昔の面影がよみがえり、気取らず飾らずの時を過ごして、およそ2時間、歓談を楽しんだ。

会は道遥歌と校歌の斉唱、エールで締めくくり、全員で記念写真を撮影して来年の再会を約した。

(85期 久保田明)

恒例の校歌、道遥歌斉唱で幕を閉じた75期同期会

担当幹事の宗野徳太郎君の締めで終宴です。来年は6月8日に同じ会場で開催します。ご自愛の上、次回もぜひ元気な顔を見せてください。

(68期 大石博司)

「だ名」がありました。HRの土屋先生のあだ名の「モーム」の訳を聞き、びっくりしました。先生は英語を覚えて下さっていたのですが、かの有名な作家「サマセット・モーム」と文通していたのがあだ名の由来ということでした。

この同期会に合わせて、同期生の画家笹尾光彦君の個展が静岡伊勢丹で開催されて、多数の同期生が鑑賞できました。個展の開催中に同期生の作家村松友視君との対談もあり、あの話、この話でも盛り上がりました。

2時間半の会はあっという間に過ぎ、最後はいつも通り校歌、道遥歌を大声で歌い閉会となりました。

(75期 前田憲男)

卒業60年の節目

画家の 個展を同時開催

75期

75期は5月26日昼、静岡市の静岡グランドホテル中島屋に57名が集まりました。同期会は毎年行っているが、今年は卒業60周年というところで、各クラス1、2名に高校生活の思い出を話してもらいました。

私たちの高校在学中はパソコンもない時代だったので、今や人工知能の爆発的進化で「5G」の時代が始まるといわれるほど世界は劇変しています。しかし、

恒例の校歌、道遥歌斉唱で幕を閉じた75期同期会

担当幹事の宗野徳太郎君の締めで終宴です。来年は6月8日に同じ会場で開催します。ご自愛の上、次回もぜひ元気な顔を見せてください。

(68期 大石博司)

「だ名」がありました。HRの土屋先生のあだ名の「モーム」の訳を聞き、びっくりしました。先生は英語を覚えて下さっていたのですが、かの有名な作家「サマセット・モーム」と文通していたのがあだ名の由来ということでした。

この同期会に合わせて、同期生の画家笹尾光彦君の個展が静岡伊勢丹で開催されて、多数の同期生が鑑賞できました。個展の開催中に同期生の作家村松友視君との対談もあり、あの話、この話でも盛り上がりました。

2時間半の会はあっという間に過ぎ、最後はいつも通り校歌、道遥歌を大声で歌い閉会となりました。

(75期 前田憲男)

恒例の校歌、道遥歌斉唱で幕を閉じた75期同期会

バスケット新年初試合・新年会のご案内

例年通り1月2日、母校体育館で新年初試合・新年会を行います。OB・OGの皆さん、奮ってご参加ください。バスケットボール部OB・OG会

令和2年1月2日(木)

12時～OB・OG対抗試合、13時30分～現役vsOB・OG戦、15時～現役激励会

17時～新年会 ※詳細はHPとOB・OG会報(12月中旬発行)にてご案内します。

◆Facebookグループを開きました◆

FacebookにOB・OG会グループ※を開きました。Facebookご利用中のOB・OGの皆さん、ぜひグループにご参加ください。参加には既に参加しているメンバー(現在115名)からの招待が必要です。詳しくは下記事務局までメールでご連絡ください。

※グループメンバーだけが閲覧、書き込みができる設定で、メンバー以外には非公開のグループです。

HP:がんばれ!静岡高校バスケットボール部 <http://shizukobbc.wordpress.com/>

OB・OG会報が届いていない方は、お名前・卒業期・ご住所を下記までご連絡ください。

shizukobbcog@gmail.com FAX:054-253-1743 事務局 沼田(102期)

第19回

静高アートクラブ展

静岡OG/OB美術同好会会員による作品展

2019年10月22日(火)～27日(日)

静岡市民ギャラリー(静岡市役所 本館1階)

立体(彫刻)・写真・絵画・版画・工芸・デザイン・書・建築など

静岡美術同好会

静高アートクラブ

令和初の静中・静高大井川支部同窓会は7月13日、島田市の三布袋で行われた。来賓に志村剛和校長、岡村幸彦同窓会副会長と同窓会事務局の三浦俊一先生の三氏を迎えた。

最初に志村校長が挨拶と「静中静高校歌」歌い継ぐ

静高生の思いと誇り」という題の講演を行い、静中静高校歌の制定の経緯を丁寧に解説して下さった。非常に興味深い内容の話に出席者は思わず聞き入った。

続いて塚本陽一 大井川支部会長から挨拶と健康を理由に今回で会長職を退任したいとの申し入れがあり、出席者全員が退任を了承した。

それから宴席に移行し、68期から93期までの出席者が、高校時代の思い出や野球部の甲子園活躍の話題などに花を咲かせた。楽しい懇談のひとときを堪能し、また来年元気に再会することを誓い合い閉会となった。(88期 安原孝由)



大阪で開催された牧野宗則氏の木版画展「富嶽二十景」に関西の74期同期生らが集まり鑑賞した。中央が牧野氏

大阪で開催された牧野宗則氏の木版画展「富嶽二十景」に関西の74期同期生らが集まり鑑賞した。中央が牧野氏

心を集め、牧野先生と作

牧野宗則氏(74期)の木版画展「富嶽二十景」が5月1日から7日まで、大阪市の阪急うめだ本店美術画廊で開催されました。

初日に74期の皆さんを中心に集合し、牧野先生と作

品を鑑賞した後、ランチを共にしながら作品制作の苦労話をお聞きしました。

現在、牧野先生は裾野市にアトリエを構え、富士山をテーマにした作品制作に没頭されています。

昨年のゴールデンウィークに東京・銀座の和光で開催された個展も大盛況で、来年のゴールデンウィークにも風鈴丸さんとの「親子展」開催の予定だそうです。(85期 古松淑恵)

10月に進路講演会

OB講師が10人

- 在校生が将来の職業選択の参考となる話を、各分野の専門家から聞く進路講演会が10月25日、静高各教室で開催される。本年度は10人の静高卒業生が講師を務める。
- ①学際(ベンチャー)系 小林正樹(104期、株式会社イルカ代表取締役) 創業者
 - ②経済・経営系 中野有(119期、住友商事人事担当)
 - ③国際系 草合緑(104期、NHK国際放送局多言語メディア編集部チーフディレクター)
 - ④同 見宮美早(107期、国際協力機構JICA職員)
 - ⑤マスコミ系 古谷英一(105期、東京放送ホールディングス)
 - ⑥医・歯学系 辻昌志(106期、静岡市保健所獣医師)
 - ⑦同 成島道樹(清水厚生病院外科医師)
 - ⑧薬学・医療系 永田心示(105期、薬剤師) サンライ
 - ⑨理・工学系 小林陽一郎(107期、大日精化工業技術管理本部)
 - ⑩農・生物系 阿部真之(103期、協和キリン研究開発本部)
 - ⑪建築・建設系 日下雄一郎(103期、清水建設プロポーザル・ソリューション推進室)
 - ⑫理系分野の大学教員 岩田太(静岡大学芸術院工学領域、機械工学系列教授)

68-93期、楽しく懇親

塚本会長が退任

静高生の思いと誇り」という題の講演を行い、静中静高校歌の制定の経緯を丁寧に解説して下さった。非常に興味深い内容の話に出席者は思わず聞き入った。

続いて塚本陽一 大井川支部会長から挨拶と健康を理由に今回で会長職を退任したいとの申し入れがあり、出席者全員が退任を了承した。

それから宴席に移行し、68期から93期までの出席者が、高校時代の思い出や野球部の甲子園活躍の話題などに花を咲かせた。楽しい懇談のひとときを堪能し、また来年元気に再会することを誓い合い閉会となった。(88期 安原孝由)



ゴッホの墓を訪れた松隈道雄氏(パリ郊外のオーベル・シュール・オワーズ)

パリで念願の墓巡り

作品群は 松隈道雄氏(71期)

人生の糧

横顔に、感動で涙した話をしました。バラード第一次の言葉が生まれました。練習曲、夜想曲。こゝに小説って、すごい。モンパルナス墓地への地味の手間取り、ビゼー、バル下鉄最寄り駅、ヴァヴァンがザック、モジリアーニなど、奥のお墓は翌週になりました。昔へミンクグエー、レーニ

月によく成就しました。お墓巡りで真っ先に訪れたのは、パリ旧市街の東端、番奥の静かな一角にあり、モーパッサンのお墓は、一ペール・ラ・シェーズ墓地にあるシヨパンのお墓で、り」が中学の時の国語の教科書に載っていて、物語の理石に刻まれたシヨパンの最後の思いもかけない結末

シヨパン、モーパッサン、ゴッホ

お墓巡りの合間にルーア

ンや芸術家たちの溜まり場

でした。その中のひとつ

でした。その中のひとつ

ラ・ロトンドは、画家モ

リアーニが毎晩、あの強い

お酒アブサンを浴びるよう

に飲んでいたので、お

店を覗いた時、どこかにモ

ジリアーニがいるのでは

と、奮を覚えました。

パリに来て、こうした偉

人たちのお墓の前で思いを

巡らしていると、彼らが命

をかけて残してくれた作品

が、私の成長期にいかにか

で目をつぶると、アメリカ

の作家アーヴィング・ス

の小説で映画にもなっ

た「炎の人ゴッホ」のシー

ンが次々に浮かんでしま

った。(71期 松隈道雄)

甲子園出場寄付金ありがとうございました

母校野球部の第10回全国高等学校野球大会出場に際しましては同窓生関係団体・地域・ファンの方々、延べ3181人の皆様からご支援を賜りました。厚く御礼申し上げます。次に御寄付いただいた法人・団体名を掲載いたします。(アイエウオ順)

あいホーム、アイワ不動産、金庫、静岡ライオンセンター、静

岡ライオンズ、青島商会、AJ、岡冷蔵、静建企画設計一級建築

OC正野、阿部化学、天野回禮、土事所、志田、清水銀行、清

水農業協同組合、城北運輸、昭

和、伊藤神宮、石上タイル商

店、石田エンジニアリング、市

川土木、いちま、稲葉商店、

エクセルホームバトン、エコー

イン、エコーエン지니어リング

、江崎新聞店、エス・ロー

、遠藤科学、オニック、オリ

エンタルフーズ、Casual、田

Bar Jack Rose、割

ものむらさき、教英出版、共立

アイコム、近畿日本ツーリス

首都圏静岡支店、黒川鉄筋工

業、小糸製作所静岡高会、小林自

動車、コロナ工業、JTB静岡

支店、静岡市農業協同組合、静

岡朝日テレビ、静岡給食協

同組合、静岡銀行(静岡不動

産、静岡保険総合サービス、静

岡リース)、静岡県医師会クル

ープ有志、静岡県高等学校野

球連盟、静岡市役所静岡野

球、静岡放送、静岡第一テ

レビス、静岡鉄道(アド・パ

ービス、観光サービス社員一

同、グループ有志、建設、ジャ

ストライン、ジョイステップ

ス、情報センター、ストア、ソ

イサレア、タクトシー、プロバ

イマネジマ、保険サビ

ネスホテル、しずおか焼津信用

静高美術同好会は6月1、2、4、5日の4日間、母校の印高館で、第18回静高アートクラブ展を開催しました。今回は絵画、版画、工芸、写真など7人が約30点を出品しました。それぞれ若さと感性を磨く努力を続けています。来年も同じ時期に印高祭に協賛して、新作を発表する予定です。ぜひご覧ください。

また、第19回静高ア

ートクラブ展を10月22日から27日まで、静岡市の静岡市民ギャラリーで開催します。卒業生による作品展で、油

絵、水彩、版画、工芸、写

真など、多彩な作品を展示する予定です。

(73期 大石安任)

お墓巡りの合間にルーア

ンや芸術家たちの溜まり場

でした。その中のひとつ

でした。その中のひとつ

ラ・ロトンドは、画家モ

リアーニが毎晩、あの強い

お酒アブサンを浴びるよう

に飲んでいたので、お

店を覗いた時、どこかにモ

ジリアーニがいるのでは

と、奮を覚えました。

パリに来て、こうした偉

人たちのお墓の前で思いを

巡らしていると、彼らが命

をかけて残してくれた作品

が、私の成長期にいかにか

で目をつぶると、アメリカ

の作家アーヴィング・ス

の小説で映画にもなっ

た「炎の人ゴッホ」のシー

ンが次々に浮かんでしま

った。(71期 松隈道雄)

各種洋酒 から コーヒーまで、気軽に立ち寄っていただける大人の社交場

Jack Rose Casual Bar

静岡駅から徒歩10分

SHIDAX

ファミリーマート

ドンキホーテ

PARCO

松坂屋

葵タワー

国道一号線

北口

静岡中央郵便局

吉野家

静岡駅

Casual Bar Jack Rose 〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町1-4-5 パレス第二ビル2階 代表 村上麻子(117期) TEL.054-266-6996 http://bar-jackrose.com



静高剣道場で開催の夏の合同稽古会には34人が参加した

剣道部OB・OG会
現役と夏の合同稽古
 剣道部OB・OG会(洗心会)夏の合同稽古会と総会・懇親会が8月11日に開かれました。
 午前には静高剣道場で行われた合同稽古会には、生徒・顧問・卒業生のほか、保護者・卒業生の保護者総勢34名が集まりました。参加者は熱中症予防のため水分補給に心がけながら、元気に40分間の稽古で汗を流しました。終了後には全員が道場に車座になって自己紹介をし、和やかな雰囲気

夜間の稽古では、1年間の行事として夏冬2回の合同稽古会と火曜稽古会の報告がありました。火曜日(長期休業中を除く)午後7時から1時間の稽古会には、毎回卒業生とその剣友の方5~10名が参加しています。また昨年12月に現役大学生OG3名が洗心会チームを結成し、「第2回直虎杯静岡県女子剣道大会」

8月9日から12日、東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場で第54回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会が開催され、静高定時制3年生の足立侑汰君が男子砲丸投げ、同円盤投げの2種目に出場し、砲丸投げで見事優勝した。
 静岡県大会では、砲丸投げで自己記録を大幅に更新する12歳13の記録をマーク



全国定時制通信制陸上競技大会の男子砲丸投げで優勝を果たした足立侑汰君

定時制3年 足立侑汰君
男子砲丸投げ全国V

定通制陸上競技大会

砲丸投げでは必ず優勝する」と闘志に火がついた。翌日、静岡から家族も応援に駆けつけ、強い決意で臨んだ砲丸投げでは、1投目から予選通過記録の10.60をパスする11.11を記録し、全体2位で軽々と予選を通過した。
 決勝では、1投目に11.81を記録しトップになる

唱、前島秀章氏(74期)指揮による肩を組んでの道遠歌斉唱で会を閉じた。
 総会報告とは別だが、6月25日の静岡新聞朝刊に、インドネシアに遠征した故和田盛雄氏(拓大柔道部OB)に関する記事が大きく載った。同氏はまた静岡柔道部OB(56期)でもあったことが、現柔道部副顧問の中津正義先生の尽力によって判明した。

望月敏男副会長(79期)によると、現役柔道部員は3年生5名、2年生1名、1年生4名の計10名(うち女子5名)の陣容で、戦績はともかく、一校で男女とも団体戦に出場できる公立高校は県内でも珍しいとのこと。OB会としては年に30回ほど稽古の手伝いに参加しているが、その心を汲み取った部員たちの涙ぐましい努力の結果、何とか新入部員を獲得できているという事情も披露された。

野島譲元監督と賛歌を合唱する野球部OBたち



「ひたむきな努力期待」
岳南 球友会
県大会、甲子園 全力で応援

6月23日の岳南球友年次大会では、県初優勝から百年目の夏に向け、各世代が挑戦者の意欲で再会し、この日山梨へ遠征した野球部を励ます言葉が相次いだ。
 野島譲元監督(浜松北OB)が「私は昭和の名監督ではなく、今夏も観戦を楽しまし静高ファンです」と挨拶され、72期浦部常喜一星手(昭和30年夏甲子園出場。立教大学の4番打者「絆」の文字を刻んだ「帽子バットボール」を細工したんだ。

7月の静岡大会では、庵原、浜松、草薙で一戦ごとに集まった球友が大応援し、8月7日の聖地応援の後、大阪・梅田の一角で、球友夏の陣の総括を同窓会関西支部の助力で全うした。秋もまた、健やかに和やかに絆を深め、12月15日の「球友忘年会」に向かいたく、どうぞお気軽に、同窓会ファンの問い合わせ(080-5580-295)をお待ちします。(94期 松永啓)

柔道部OB会は6月22日、静岡市内で会員17名が参加し総会を開催した。関東からは片岡安(76期)、小川郷太郎(79期)、佐久田博司(85期)の三氏も駆けつけ、岩本賢二代表幹事(82期)の司会で、議事は滞りなく進んだ。残念ながら稲葉辰馬会長(75期)は体調不良のため欠席した。
 また席上、この春の叙勲で瑞宝中綬章を受章した元デンマーク大使の小川氏を、OB会の誇りであると全員で祝った。同氏は、天皇陛下の皇太子時代などに外務省の担当課長や現地の大使として何度か随行したこともあり、令和になって初めての陛下からの受章は



関東からも3人が参加し、充実した総会を行った柔道部OB会の会員たち

在校生の部活動は今夏、野球の甲子園を含め6部が全国大会に出場し、陸上水泳が東海総体に進んだ。美術は佐賀県で開催の全国高校総合文化祭に伴野真

子(2年)の彫刻、石川真穂(同)のデザインを出品し文化連盟賞、マンドリンとギターは大阪府泉佐野市で開かれた全日本高校ギター・マンドリン音楽コンクールでもともに優良賞を受賞。弦楽合奏は全国高文祭で中部地区4校と合同演奏を披露した。
 放送はNHK杯全国放送コンテストのアナウンス部門で加藤有希(3年)が準々決勝に進出した。
 東海総体に出場したのは陸上女子1500mの平出有紀(3年)、水泳女子200m自由形の横山未来(2年)の二人。(編集委員)

今夏、「全国」へ6部活躍
美術、音楽系が活躍

がん・医療無料相談



不安・悩み・疑問をお持ちの方、お電話ください ご本人でなくてもOKです

相談 随時 面談はご予約下さい (電話相談にも応じます)

TEL: 054-247-0716

静岡市葵区安東2-10-16 医師・心理カウンセラー 篠原幹男(78期)

(http://gansoudan.eshizuoka.jp)

静岡高校130期 (平成26年3月卒業)

「卒業6年目の会」

日時: 令和2年1月2日(木) 14:00~
 場所: ホテル センチュリー静岡
 静岡市駿河区南町18-1
 (Tel) 054-284-0111
 会費: 5,000円



お誘い合わせの上、是非ご出席ください。

